

6年後に達成する目標 (健康課題を踏まえた検査値の改善等の目標)	・ 被保険者健診受診者に占める喫煙率を、令和4年度よりも男女ともに0.5%以上減少する。（令和4年度喫煙率 男性37.6%（37.1%以下）女性16.9%（16.4%以下）） （支部行動目標：生活習慣の改善は、喫煙習慣、食事習慣、飲酒習慣、睡眠の目標順に取組む。）
-------------------------------------	---

健康課題の抽出

- 情報系システムの定型レポート、Zスコア、支部別スコアリングレポート等の医療・健診データから支部の特徴や健康課題を確認し、戦略的保険者機能強化アクションプラン、事業計画、特定健康診査等実施計画のほか、都道府県健康増進計画や都道府県医療費適正化計画等との調和を図りつつ、対策を進めるべき健康課題を抽出する。

現
状

背景、不適切な生活習慣

- 風土・気候
 - ・面積 約1,905.29平方キロメートル（46位）
 - ・自治体 33市、9町、1村
 - ・人口 8,824,566人（3位）
 - ・世帯 4,037,122世帯、外国人の居住 約22万人
 - ・一人当たり府民所得 312.7万円
 - ・気候 比較的雨が少なく、年間を通じて温暖な気候
平均気温17.4度、年間降水量1651.5ミリ
 - ・文化 大阪は「食いだおれ」の町ともいわれるほど様々な食が発達しており、食文化として知られている。
 - 適用状況（令和4年度）
 - ・事業所 216,597所
 - ・被保険者 2,104,706人、被扶養者 1,354,737人
 - ・標準報酬総額 9,069,047百万円、保険給付費 620,623百万円
 - ・健診対象者 規模別「500人以上」「100-299人」「50-99人」の順業態別「社会保険・福祉・介護」「卸売業」「医療業・保健衛生」の順に高い
 - ・健康宣言 3,900所（標準モデル1,974所）
 - 大阪府の状況（令和4年度）
 - ・特定健診 53.1%、特定保健指導 22.1%
 - ・がん検診 胃36.8%（43位）、大腸40.3%（42位）、肺42.2%（45位）
乳42.2%（42位）、子宮頸39.9%（39位）
 - ・喫煙率 男性24.3%（全国25.4%）、女性8.6%（全国7.7%）
- 出展：特定健康診査・特定保健指導の実施状況（厚生労働省）、国民生活基礎調査（厚生労働省）
大阪府健康づくり実態調査（令和4年）

生活習慣病予備群

- 特定健康診査実施率（令和4年度）
 - ・被保険者 51.7%（46位）、被扶養者 26.0%（35位）
 - ・生活習慣病予防健診実施機関 231機関
 - ・事業者健診データ提供契約機関 111機関
- 特定保健指導実施率（実績評価）（令和4年度）
 - ・被保険者 12.9%（43位）、被扶養者 17.0%（23位）
 - ・特定保健指導実施機関79機関（当日実施 一括52機関、分割59機関）
 - ・メタボリックシンドローム該当者減少率 26.9%（6位）
- 生活習慣病リスク保有率（令和4年度）
 - ・メタボリックリスク 男性22.9%（9位）、女性5.6%（9位）
 - ・メタボリスク・予備群 男性41.8%（24位）、女性11.7%（15位）
 - ・腹囲リスク 男性51.9%（29位）、女性15.6%（18位）
 - ・血圧リスク 男性52.7%（7位）、女性34.4%（5位）
 - ・血糖リスク 男性21.2%（8位）、女性10.8%（9位）
 - ・脂質リスク 男性35.2%（6位）、女性18.1%（2位）
- 生活習慣要改善者の割合（令和4年度）
 - ・喫煙習慣 男性37.6%（7位）、女性16.9%（41位）
 - ・運動習慣 男性64.0%（3位）、女性70.5%（3位）
 - ・食事習慣 男性58.9%（39位）、女性50.4%（39位）
 - ・飲酒習慣 男性19.0%（37位）、女性7.0%（45位）
 - ・睡眠 男性39.9%（45位）、女性44.5%（43位）
- 規模別実施率（被保険者/令和4年度）
 - ・特定健診 50人以上65.4%、50人未満49.9%
 - ・特定保健指導（初回面談）50人以上16.5%、50人未満16.5%
（500人以上14.7%、300-499人16.3%、100-299人17.5%）

生活習慣病

- 入院医療費（令和4年度）
 - ・1人当たり医療費54,665円
 - ・受診率91.25件、1件当たり日数8.7日、1日当たり医療費67,975円
- 入院外医療費（令和4年度）
 - ・1人当たり医療費129,859円
 - ・受診率6,631.51件、1件当たり日数1.4日、1日当たり医療費13,844円
- 疾病分類別の医療費（令和4年度）
 - ・循環器系疾患 入院 9,700円（30位）、入院外12,106円（45位）
 - ・呼吸器系疾患 入院 2,274円（9位）、入院外16,462円（9位）
 - ・消化器系疾患 入院 3,760円（33位）、入院外 8,107円（12位）
 - ・生活習慣病 入院 5,794円（36位）、入院外19,706円（44位）
 - ・新生物 入院11,575円（29位）、入院外12,999円（27位）
- 疾患別の入院外医療費（令和4年度）
 - ・高血圧症 1人当たり医療費8,433円（39位）
 - ・脂質異常症 1人当たり医療費3,185円（29位）
 - ・糖尿病 1人当たり医療費6,357円（42位）
- LDLコレステロール値（令和4年度）
 - ・ $\geq 180\text{mg/dl}$ 男性4.9%（23,403人）、女性4.7%（12,214人）
 - ・平均値 男性124.67mg/dl、女性123.04 mg/dl
- 未治療者への受診勧奨（令和4年度）
 - ・健診受診月から10か月以内の医療機関受診率 32.3%（36位）
- 生活習慣病予防健診の精密検査受診率（令和3年度）
 - ・胃42.4%、大腸21.5%、肺51.2%、乳77.6%、子宮頸64.1%
 - ※がん検診精密検査受診率（大阪府/令和2年度）
・胃83.85%、大腸69.87%、肺86.67%、乳94.96%、子宮頸84.95%

重症化、要介護状態、死亡

- 平均寿命・健康寿命（令和元年度）
 - ・平均寿命 男性80.98歳、女性87.48歳
 - ・健康寿命 男性71.88歳（41位）、女性74.78歳（40位）
 - 主要死因別の割合（令和4年度）
 - ・悪性新生物25.31%、心疾患16.37%、脳血管疾患5.61%、腎不全2.20%
 - ・悪性新生物の年齢調整死亡率（75歳未満・人口10万人対）
男性85.6（36位）、女性53.6（30位）
（令和3年度）
 - ・心疾患（高血圧症を除く）の死亡者 男性7,489人、女性7,265人
 - ・脳血管疾患の死亡者 男性2,796人、女性2,641人
 - 介護認定率（令和4年度）
 - ・大阪府 23.1%（1位）、介護保険要介護（要支援）認定者55.5万人
 - 有訴者（病気やケガ等で自覚症状のある者）の割合（令和4年度）
 - ・大阪府 男性239.0%（41位）、女性298.6%（39位）
 - 糖尿病性腎症患者人工透析患者新規（令和4年度）
 - ・新規人工透析導入者
R4 321人、R3 318人、R2 333人、R1 329人
 - ・糖尿病性腎症
R4 1,206人、R3 1,424人、R2 1,524人、R1 1,028人
- （大阪府/原疾患に記載があった新規透析導入患者 令和4年度2,570人、糖尿病性腎症による年間新規透析導入者数 令和4年度1,023人）
出展：人口動態調査（厚生労働省）、人口動態統計（厚生労働省）、国民生活基礎調査（厚生労働省）、介護保険事業状況報告（厚生労働省）、わが国の慢性透析療法の現況（日本透析医学会）、がん情報サービス「がん登録・統計」（国立がん研究センター）、大阪府健康増進計画

健
康
課
題

加入者が居住する大阪府民の特性等

- 健康寿命が男女ともに延伸！特に女性が伸びている。が、府内の市町村の差が大きい。（全国では低位にある）
- 関心度は高いけど、特定健診やがん検診の受診行動に結びついていない。
- 年1回の歯科検診受診率も歯磨き習慣のある人の割合も年々増加傾向。（上記は健康日本21大阪の結果より）
- 万博などでさらに食文化などインバウンドの影響を受けやすくなる？

- <地形や交通>
近隣府県と鉄道でつながれており、生活・職域ともに人の交流は日常的にされている地域。そのため、文化や風土も似ている。
 - ・受診できる医療機関等の範囲が広い
 - ・通勤範囲が他府県にわたる
 - ・電車利用が殆ど
- 国際空港や新幹線を利用する国外からの流入がある。
- <食文化>
・食い倒れの町のイメージがあり、多種多様な食文化にあふれている。
- ・たこ焼きなど粉もん文化の影響？ ・白菜の消費量多い。
- <労働者の状況>
・パート勤務やアルバイト勤務の割合が全国の中でも高い
- <生活習慣> ・女性の喫煙率は、全国平均より高い
- <特定健診・がん検診>
 - ・大阪府の特定健診は、令和3年度53.1%全国32位
 - ・がん検診受診率は上昇しているが、全国の中では低位



健康のことに
関心はありそうだけど・・・

特定健診・特定保健指導の実施率が低い

- 中小規模事業所の実施率が低い
- 道路貨物運送業の実施率が低い

未治療者や要精密者の病院受診率が低い

- 血圧・血糖・LDLコレステロール受診勧奨対象者の受診率32.3%
全国 36位
- がん検診要精密者の受診率が低い

要改善者の割合が喫煙、食事、飲酒、睡眠の順に高い

特に、女性の喫煙や飲酒習慣の改善を要する人の割合が全国平均より多い。

病気の早期予防・発見の遅れ！

気づかない、無症状、体の状態がわからない、無関心、情報不足、実感がない

内臓脂肪の蓄積

- 特に LDL コレステロール値 $\geq 180\text{mg/dl}$ 以上の人の割合多い
- メタボ予備軍の人が多め

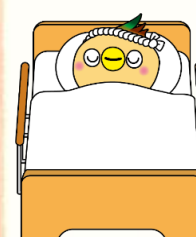


動脈硬化の進行

臓器障害の開始

病気の発症そして悪化

- 循環器系疾患は、入院外医療費に比べて入院医療費が多い。
- 主な死因は、がん、心疾患、脳血管障害。
- 新規透析導入者数・糖尿病性腎症数は横ばい傾向。なかなか減少しない。



QOL の低下

介護生活
介護認定率が高い

対策を進めるべき重大な疾患
(10年以上経過後に達するゴール)

- ・ 循環器系疾患（心疾患、脳血管疾患等）の加入者1人当たり医療費を全国平均以下にする。（令和4年度実績 入院9,206円、入院外12,165円）